

イベント参戦報告書

氏名	八木 智		開催日	平成30年10月14日	
参加イベント名	2018 OKAYAMA チャレンジカップ第5戦				
車種	V I T A O 1		車両型式	V I T A O 1	
参加クラス	WEST VITA		路面状況	ドライ	
成績	総合7位、クラス5位		参加台数	33台（クラス17台）	
タイヤ銘柄・サイズ	F→R ダンロップ ZⅢ 195/55/15R				
今回使用の商品名	ENG:ワルツァー 0W-20、T/M:AK-6 Extreme Manual				
主なセッティング変更箇所	鈴鹿仕様		→	リアダンパー +2	

オイル関係報告	エンジンの回り、トルク感共に問題なし	
	改善要望	

イ ベ ン ト の 報 告
<p>金曜日の午後に岡山国際サーキットに入り、車のチェックに1枠走りました。前戦の鈴鹿からストレートが伸びない原因がわからず、ブレーキの引きずりが気になったので、土曜日の練習中にローターやキャリパーを交換しようとしたのですが、部品屋さんに部品がなく、掃除をしてレースを挑むことになりました。</p> <p>予選では、前日の掃除のおかげで、ブレーキの引きずりは改善しましたが、ストレートは相変わらず伸びない状態で、自分の実力は出し切りましたが、総合17位・クラス9位（1'48.673）でした。</p> <p>決勝は、チームメイトにファーストドライバーを任し、レースがスタートしました。スタート直後、ポジション取りが良く、2周目にはクラス7位を走行してましたが、その後ペースが上がらず、2台に抜かれクラス9位になりました。その後は、前車に食らいつきながらの走行が続きました。13週目、ダブルヘアピンでスピン。後続の車両もコースアウトし、SCが入りました。今回からSC中のピットストップは義務ピット回数にカウントされないことになったため、事前の作戦通りコース上にステイしました。順位は大きく後退し、クラス13番手となりました。16週目にレース再開しましたが、数週後、最終コーナーで34号車がダートにリアタイヤを落としてバランスを崩し、イン側</p>

のウォールに直撃しました。チームのピットサインを出しているところに車両が突っ込んできたので、焦りましたがクラッシュの破片の粉が飛んできただけで、ケガしなかったのは幸いでした。22周目からSCが入り、SC後にピットインすることにしました。26周目にレース再開と同時にピットサインを出して、給油とドライバーを交代し、残りのレースを私が担当することになりました。前日のテストで、燃料は1回ストップでも走り切れることを確認していたため、消費量よりも少ない量を給油し、SC対策で、7周後にピットに入り、残りをロングランすることにしました。耐久レースにもかかわらず、スプリント並みの集中力で周回をこなし、数台をオーバーテイクしました。終盤は、57号車とテイルトゥノウズのバトルが続き、ダブルヘアピンで前車にミスがあり、オーバーテイク、そのままクラス6位でチェッカーを受けました。レース後にペナルティーを受けた車両があり、クラス5位という結果となりました。チーム一丸となって得た入賞でした。

次戦は、鈴鹿クラブマンレース第6戦です。出来ることは全てして挑むつもりです。